大阪大学
THE UNIVERSITY OF OSAKA

大阪大学先端モダリティ・ドラッグデリバリーシステム研究センター
ワクチン研究開発部門国際感染症インテリジェンス研究チーム
特任准教授（常勤）公募

概　要	大阪大学感染症危機対応医薬品等研究開発拠点「先端モダリティ・ドラッグデリバリーシステム研究センター（CAMaD）」は、ワクチン・治療薬・診断薬を含む感染症危機対応医薬品等（MCM）の研究開発を進めています。 このたび、本センターワクチン研究開発部門国際感染症インテリジェンス研究チーム※にて研究開発および教育に従事いただく、特任准教授（常勤）を募集いたします。 （※ワクチン研究開発部門国際感染症インテリジェンス研究チームは 2027 年 4 月 1 日付で感染症危機対応部門に改組予定です。） ［参考］ 大阪大学先端モダリティ・DDS 研究センターHP https://www.camad.osaka-u.ac.jp/
1.職名	特任准教授（常勤）
2.募集人数	1名
3.所属	大阪大学先端モダリティ・DDS 研究センター ワクチン研究開発部門国際感染症インテリジェンス研究チーム
4.勤務場所	吹田キャンパス（大阪府吹田市山田丘 1-10　大阪大学・日本財団 感染症センター）
5.専門分野	感染症疫学
6.職務内容	ワクチン研究開発部門国際感染症インテリジェンス研究チームにおいては、日本国に影響を及ぼす感染症危機に対する包括的な感染症危機管理のための基盤構築に資する研究開発を行う。世界の疾病動向・政策・MCM 開発を常時俯瞰的に分析し、重点感染症の疫学研究とワクチンの実用化計画を統合し、危機管理機関連携と有事対応能力を強化する。そのために、(1) 国際疾病情報解析により世界の異常シグナルを早期把握し、(2) 国際保健政策分析で政策的含意を整理し、(3) 国際 MCM 情報収集で技術的な潮流を把握する。並行して、(4) 重点感染症疫学研究と、(5) 阪大有事ワクチン実用化行動計画策定を進め、科学的評価と実装計画を準備する。(6) 健康危機管理機関連携と、(7) 感染症有事対応シミュレーションを通して実践性・即応性を確立する。 これに応じて、本公募の職務は、重点感染症疫学研究（Priority Pathogen Epidemiologic Analysis and Research）、特に以下の時空間疫学解析に基づく研究開発業務である。 (1) 日本における SARS-CoV2 伝播（2020～2023 年）の時空間疫学解析の実施 (2) 日本の特定地方圏（e.g. 近畿圏、九州圏 、など）における季節性インフルエンザの時空間解析の実施と Seasonal Influenza Dashboard の構築 (3) その他の重点感染症（Nipah Virus 感染症、Lassa Virus 感染症、Mpox、Ebola Hemorrhagic Fever、など）の国際的発生動向監視システムの開発 (4) 厚生労働省から提供される匿名感染症情報（iDB）の疫学分析 (5) 特定府県より提供される季節性インフルエンザ定点観測データの疫学分析 (6) 感染症疫学に関する人材育成
7.応募資格	［必須条件］ (1) 博士の学位を有すること (2) 過去 10 年間に 15 編以上の筆頭欧文原著論文を有すること (3) 厚生労働省提供の匿名感染症関連情報データベース（iDB）を用いた研究歴を有すること (4) COVID-19 の感染伝播分析に時空間疫学解析を応用した経験があること (5) 地方自治体の保健医療部門で 10 年以上の政策実務経験を有すること (6) 国際機関で感染症危機対応に従事した経験があること (7) 地方自治体への技術支援を積極的に行う熱意と工夫を有すること
8.採用日	2027 年 3 月 1 日（以降できるだけ早い日）

9.契約期間	採用日から 2028 年 3 月 31 日まで 雇用期間満了後、業務の継続状況および勤務評価などの審査により更新する場合があります。ただし、「73. 国立大学法人大阪大学有期雇用教職員等の契約期間に関する規程」に基づき、更新する場合であっても、最長で当初採用日から 10 年までとなります。
10.試用期間	6 か月
11.勤務形態	「38. 国立大学法人大阪大学任期付教職員の労働時間、休日及び休暇等に関する規程」による https://www.osaka-u.ac.jp/ja/guide/information/joho/kitei_shugyou.html ※ 同意に基づき、専門業務型裁量労働制適用(みなし労働時間:1 日 8 時間)
12.給与及び手当	「48. 国立大学法人大阪大学任期付年俸制教職員(特任等教職員)給与規程」による https://www.osaka-u.ac.jp/ja/guide/information/joho/kitei_shugyou.html 基本年俸 9,069,900 円(12 分の 1 の額を月額基本給として毎月支給) 通勤手当 (※住居手当、扶養手当、退職手当及び賞与は支給しない)
13.社会保険等	国家公務員共済組合、雇用保険、労働者災害補償保険に加入
14.応募書類	応募書類は日本語で記述のこと ① 履歴書(写真貼付)※以下のサイトより、「教育研究系職用」の応募用履歴書をダウンロードしてお使いください。 https://www.osaka-u.ac.jp/ja/guide/employment/links ② 研究業績 (原著論文、解説・総説、著書、特許、国内外の学会発表) ③ 着任後の抱負(A4 用紙 2 枚以内) ※ なお、応募書類による個人情報は、採用者の選考及び採用後の人事等の手続きを行う目的で利用するものであり、第三者に開示いたしません。 ※ 応募書類については返却いたしません。
15.送付及び問合わせ先	メールでの提出が困難な場合、郵送での送付も可能です。 (メールの場合) 応募書類を添付の上、下記の E-Mail アドレスまで送付ください。 camad-soumu【@マーク】office.osaka-u.ac.jp ※ 件名を「CAMaD 国際感染症インテリジェンス研究チーム特任准教授(常勤)応募」とすること ※ 添付ファイルにはセキュリティ対策を十分に施したうえで送付すること (郵送の場合) 応募書類を同封の上、下記の宛先に郵送にて送付してください。 〒565-0871 大阪府吹田市山田丘 1-10 大阪大学先端モダリティ・DDS 研究センター事務室 宛 ※封筒の表に、「CAMaD 国際感染症インテリジェンス研究チーム特任准教授(常勤)応募書類在中」と朱書きすること。 ※書留郵便で送付すること(持参等は受付けいたしません)。 ＜問い合わせ先＞ 先端モダリティ・DDS 研究センター事務室総務担当 電話番号 06-6879-4888

16.応募期限	2026 年 12 月 21 日（月） ただし、候補者が決定し次第、締め切ります。
17.選考方法	書類審査を行ったのち、大阪大学・日本財団 感染症センターにおいて面接審査を行います。 面接審査の案内は応募書類受領日から1か月以内に書類審査通過者にのみ行います。 ※面接のための旅費及び宿泊費等は応募者の負担とします。 ※書類審査不合格の連絡はいたしませんので、ご了承ください。
18.その他	上記の他の労働条件については国立大学法人大阪大学任期付教職員就業規則等によります。 https://www.osaka-u.ac.jp/ja/guide/information/joho/kitei_shugyou.html 以上の労働条件等については、本採用情報掲載時点のものであり、変更の可能性があります。また、採用後、所属、勤務場所及び職務内容については、原則、変更することがありません。 安全保障輸出管理に係る「みなし輸出」については国立大学法人大阪大学安全保障輸出管理規程等によります。 https://www.osaka-u.ac.jp/kitei/reiki_honbun/u035RG00000780.html 大阪大学は、男女共同参画を推進し、女性教職員のための様々な支援を実施しています。 http://www.di.osaka-u.ac.jp/ 大阪大学は、ハラスメントのない大学を目指して、様々な啓発活動を実施しています。 万が一、不適切な言動・対応などに関するご不安やお気づきの点がございましたら、相談窓口を設置しておりますので、お気軽にご連絡ください。 https://www.osaka-u.ac.jp/ja/campus/life/prevention_sh/ ※ 敷地内原則禁煙
19.募集者	国立大学法人大阪大学